

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度第2回行田市郷土博物館協議会
開 催 日 時	平成30年2月7日（水） 開会：午前10時00分 ・ 閉会：午前11時00分
開 催 場 所	郷土博物館2階 会議室
出席者（委員） 氏 名	大澤弘 齋藤幸永 鈴木征子 若松良一 大山能則 板垣時夫 堀秀雄
欠席者（委員） 氏 名	出井宏美 柏瀬裕之 宮本伸子
事 務 局	館長 萩原康弘 副館長 鈴木紀三雄 主任 浅見貴子 主事 澤村怜薫 岡本夏実
会 議 内 容	平成29年度下半期事業報告 平成30年度事業計画 その他
会 議 資 料	平成29年度第2回行田市郷土博物館協議会次第 平成29年度第2回行田市郷土博物館協議会資料
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
	<ul style="list-style-type: none"> * 市民憲章唱和 * 館長あいさつ * 会長あいさつ
事務局 (鈴木)	<p>議 事</p> <p>それではこれより議事に入る。進行は会長にお願いする。</p>
鈴木会長	<p>議事に入る前に、本日の協議会については公開をお願いしている。公開について異存はないか。</p>
委 員	<p>公開としてよい。 (傍聴人なし)</p>
鈴木会長	<p>また本日の議事については議事録を作成する予定である。議事録の最後に確認の署名を2名の方から頂戴したい。この場でどなたかをお願いしたいが、事務局より提案はあるか。</p>
事務局 (鈴木)	<p>それでは、板垣委員、斎藤委員にお願いしたい。</p>
鈴木会長	<p>それでは、そのようにお願いする。 では、次第に従って議事に入る。 始めに(1)の平成30年度下半期事業報告について事務局より説明をお願いする。</p> <p>(事務局より、管理部門 資料を説明) (事務局より、学芸部門 資料を説明)</p>
鈴木会長	<p>ただいま事務局より説明があったが、どなたかご質問等があったらお願いします。</p>
大澤委員	<p>行田足袋の歴史と足袋製造工程の映像を制作中とあるが、公開はいつ頃になるのか。</p>

事務局 (鈴木)	今年度中に制作し、博物館で公開する予定である。また、学校教材として活用してもらうことも予定している。
板垣委員	入館者数の統計を見ると、11月以降に大幅な増加が見られる。日本遺産の関係など、マスコミや県との連携の結果でもあると考えるが、これまでの来館者層と明確な違いは見られるか。
事務局 (館長)	市外からの来館者は非常に多いと感じている。
事務局 (浅見)	ドラマ「陸王」の放映後は、足袋製造用のミシンに注目する来館者が増えている。
事務局 (澤村)	来館者と最も接する機会のある受付職員によると、映画「のぼうの城」公開後の来館者傾向に似ているとのことである。
大山委員	足袋検定に合格してもらえるのは認定証だけなのか。合格者の満足度があまり満たされないように思う。
若松委員	以前他の事業で配布していたこはぜストラップなどをつけてはどうか。
事務局 (鈴木)	事業は日本遺産推進協議会の予算で行われており、配布物の制作等に制限がある。
事務局 (館長)	もっともなご意見であるが、補助金の規定により困難であることをご理解いただきたい。
大山委員	公民館等に置かれている行田検定も、合格者への見返りが少なく振るわないと聞く。せつかく来館してくれているのだから、協議会の事業とは別に何か行ってもよいと思う。
事務局 (館長)	今後検討させていただきたい。

若松委員	音声ガイドの収録言語について、日・英・中・韓・西・葡の6か国語とあるが、フランス語やドイツ語が入っていないのはなぜか。
事務局 (鈴木)	北関東は南米出身の居住者が多いという実情に即した。
事務局 (館長)	現状、外国人来館者はまだ少なく、音声ガイド運用後は日本人来館者がメインの利用者になると考えられる。
大山委員	貸出の機械は何台用意する予定か。
事務局 (鈴木)	25台を予定している。
若松委員	利用者が機械を誤って持ち帰ってしまうなどのトラブルについて、対策は考えているか。
事務局 (鈴木)	デポジット制を検討している。現在実施している団体向けの展示解説は無料で行っており、同様のサービスと考えられる音声ガイドも有料にする予定はない。
事務局 (館長)	先日、内閣府参事官が視察に見えたが、ヨーロッパから日本への旅行者が増加しており、今後はそういった方々を呼び込むことも必要になるとのことであった。ヨーロッパの言語については、今後検討していく。
鈴木会長	ご意見ありがとうございます。 (1)の平成29年度下半期事業報告については終了する。次に(2)の平成30年度事業計画について事務局より願います。 (事務局より、資料の説明)
鈴木会長	事務局より説明があつたが、ご質問ご意見があつたら願います。
大山委員	写真類の整理事業について、具体的な現状と今後の見通しを聞きたい。

事務局 (澤村)	フィルムで撮影された写真類のデジタル化は今年度以前から継続的に実施されているが、データ目録の整備が不十分である。誰が見てもデータの所在がすぐにわかるような目録作りを進めていきたいと考えている。
大山委員	県立文書館と共催の明治維新をテーマにした講座について、どのような内容を検討しているか。
事務局 (鈴木)	当館からは、明治6年の忍城廃城に関する内容を提案している。県立文書館からは、自由民権運動に関する内容の提案があった。
斎藤委員	マンホールカード等を参考にして、忍城のカードを配布してはどうか。
事務局 (鈴木)	カードに限らず、忍城に内容を絞ったパンフレットなどは今後制作を検討したいと考えている。
若松委員	カードなどは収集意欲が高まり、子ども向けにも配布しやすいと思う。
斎藤委員	音声ガイドをスマートフォンのアプリで運用することは検討されたか。
事務局 (鈴木)	当初は検討していたが、当館の来館者は高齢者が多く、スマートフォンを中心に運用することは難しいと判断した。
板垣委員	テーマ展「酒とくらす」の内容について、酒に関わる文化ではどのようなものを取り扱う予定か。
事務局 (岡本)	酒に関わる神や供物としての酒に着目した内容を予定している。また、日常飲まれる酒の文化についても取り扱う。行田にゆかりのある文豪・田山花袋が収集した酒器等を展示する予定である。
大山委員	行田市のふるさと納税返礼品に土偶があるとネット上で取り上げられて話題になっていると聞いたが、その件に関して問い合わせ

<p>事務局 (浅見)</p>	<p>はあったか。</p> <p>今のところ、こちらに問い合わせは来ていない。</p>
<p>鈴木会長</p>	<p>他に何かあるか。ないようであれば(2)平成30年度事業計画についてはこれで終了する。ありがとう。</p> <p>それでは、以上で議事は終了する。皆様のご協力で議事がスムーズに進行したことに感謝を申し上げたい。では議長をおろさせていただきます。</p>
<p>事務局 (鈴木)</p>	<p>本日は長時間にわたりご審議いただき感謝する。それでは閉会のご挨拶を副会長よりお願いしたい。</p> <p style="padding-left: 40px;">* 若松副会長あいさつ</p> <p style="padding-left: 40px;">* テーマ展 展示見学</p>